

# Control Center

## IoT 接続管理プラットフォーム



"Cisco Jasper プラットフォームを導入したことで、車両に送信されるデータの管理が容易になり、さまざまなサービスを作成する要素を制御できるようになりました。また、お客様のニーズに合ったサービスや、われわれのビジネスニーズを満たすサービスを顧客に提供できるようになりました。

— Phil Abram  
取締役

GM、インターネット接続およびインフォティメント担当

### 管理されたインターネット接続

インターネット接続はモノのインターネット (IoT) のライフラインであり、デバイスを、グローバル ネットワーク、カスタマー、およびバックエンド システムに接続します。インターネット接続により、カスタマー エクスペリエンスが向上すると同時に新しい収入源を確保できます。お客様には喜ばれ、経常収益は向上する、というすばらしい結果が得られます。

ただし、インターネット接続はデバイスの使用期間の最初にオンにして、デバイスの使用期間が終了したらオフにすればよいというような単純なものではありません。管理されたインターネット接続とは通信プロセスを自動化したものです。これにより、カスタマーとの間で、いつでも、どこでも、どのデバイスとでも接続できる関係を実現可能にします。

インターネット接続の継続的な監視と管理：

- 潜在的なセキュリティ違反から保護
- 予想外のコストからの保護と運用費の削減
- デバイスを必要とされる場所での確実な稼働
- サービスの信頼性に影響を与える可能性がある異常なデバイス動作を検出
- カスタマーとの間で双方向の信頼できるデータ配信を実現

導入されたデバイスが数百台、数千台に達すると、インターネット接続を手動で監視および管理することができなくなります。

Cisco Jasper を使用すればこれが可能になります。Cisco Jasper Control Center プラットフォームは、すべてのデバイスのインターネット接続管理をグローバルに自動化します。

"Control Center のおかげで、本当の意味でカスタマーとつながることができました。新しいサービスと製品をラインに追加すれば、世界に通用するカスタマーサービスの提供やレベニュー ストリームの強化も可能です。"

— Jim Nye  
製品管理担当副社長  
Vivint

## Control Center

現在、IoT 接続の監視と管理に Control Center を採用している企業は世界 100 か国以上、20 業種にわたり、その数は 6,500 社を超えます。

Control Center を使用すると、企業は、コネクテッド サービス ビジネスを成功させるために必要な目標を達成できます。具体的には、サービスの信頼性の向上、を運営するための総コストの削減、多階層セキュリティの実現、卓越したカスタマー エクスペリエンスを提供することが可能になります。

### Control Center の機能



#### ライフサイクルの自動化

強力なオートメーション エンジンによってデバイスの例外を管理し、継続的な運用サポートに必要な人員とコストを削減します。



#### 監視と診断

ニア リアルタイム診断と分析により、異常なデバイス動作を特定し、問題が発生する前に対処します。



#### 包括的なセキュリティ

多階層セキュリティ制御によって、カスタマーのデータ、デバイス、IT システムを保護します。



#### コストの管理

ニア リアルタイムのコストの監視と管理により、総所有コスト (TCO) を削減し、予期せぬ支出をなくします。



#### グローバルな導入機能

世界中の 120 を超えるネットワークを運営する 30 を超えるモバイル通信事業者グループとパートナー提携しているため、カスタマーのデバイスはどこでも必要な場所で確実に機能します。



#### バックエンドの統合

100 を超える豊富な API ライブラリにより、デバイスの管理や料金プランの変更などさまざまな操作を容易に実行できます。必要不可欠なビジネス プロセスを自動化し、IBM、Microsoft、SAP、Salesforce などの技術プラットフォームとのパートナーシップを活かすことができます。